

事務事業名	行政評価システムの推進事業	担当	総合政策部 総合政策課 総合政策係	
政策名	7 「行政経営づくり」～効率・効果アップ!～	施策名	5	健全な財政運営
成果指標	名称	単位	3 年度実績	
	方向付けした事務事業数及び施策数 <small>今後の方向性で事業のやり方改善とした事務事業数</small>	事業・施策	253・41	
	<small>行政評価システムを業務に活かしている職員の割合（係長以上）</small>	事業 %	50 82	
事業概要	行政評価システム構築事業は、平成14年度から外部コンサルタントによる専門的な指導を受けスタートした。成果を重視した行政運営の実現、行政財源の効率的な配分、市民に対する透明性の確保、職員の意識改革と能力開発の推進を目的とし、事務事業評価、施策評価、政策評価を実施している。評価結果は市のHPで公表しており、成果指標を把握するため、4月に市民意向調査を実施している。			
3 年度 実績・成果・課題	実績：令和3年度は「真岡市総合計画2020-2024」の施策、事業の振り返り初年度となるため、行政評価システムの見直しを実施した。内容は、評価対象事務事業を総合計画及び総合戦略に基づく事業に絞り、目的を明確化したほか、評価シートについても見直しを行った。 課題：各課で作成する評価シートについては、評価内容にばらつきがあり、行政評価の意義についての意識付けが必要である。また、評価結果を総合計画実施計画の策定時に十分に活用できていない。			
今後の方向性と 具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 評価シートの内容のばらつきについては、実施計画の査定時に、内容を把握し、必要に応じて担当課と協議し、修正等を実施する。			